



雄飛



向陽高校進路便り 第1号

令和4年4月7日(木)

～難来成咲～

27期生共通テストまで

283!

令和4年度「雄飛」第1号に寄せて

校長 宮城 竜幸

学級掲示用

復帰50年の節目の年、平和な世の中であるようにとの思いを込め、本日4月7日に新入生240名を迎え、令和4年度の新しい学年がスタートします。

第29期生となる1年生の諸君、入学おめでとうございます。高校進学と言え、自分の将来を考えて学校を選択しなければならぬわけですから、これまで経験したことのない迷いや悩みもあったかと思えます。

諸君は、本日、高校生としての第一歩を踏み出したのであります。これからは、新しい自覚を持って、毎日毎日を過ごさなければなりません。

記念すべき日に当たり、諸君にぜひ心に留めて頂きたいことをいくつか述べてみたいと思います。

まず最も大切なことは、目標を明確にすることです。自分自身にとって価値ある生き方について高校生なりの考えを持ち、その生き方としてどのような進路目標を設定するか、すでに決めている人はもう一度確認をし、まだの人は、早急にそれを決めて欲しいと思います。

次に、申しあげたいことは、その目標達成のための努力をして頂きたいということです。即ち、主体的に、積極的に学習に取り組んで欲しい。素直で、謙虚で一所懸命努力する高校生であって欲しいのです。

次に、素晴らしい友達を見つけてください。高校時代の親友は、一生の宝になります。心優しく、苦楽を共にしてあげることの出来る人には遊びのための取り巻きではなく、本当の友達、心の支えになってくれる親友が出来るはずです。このように友情を育てることによって、潤いのある高校生活が送れるのであり、人間としての成長につながっていくことになると考えます。

それに備えて、心身ともに健康で、逞しく、そして、積極的にチャレンジする精神で高校生活を送って欲しいと思います。幸いにして、本校には、皆さんを親身になって指導してくれる素晴らしい先生方がいます。先生方の熱意と皆さんの主体的、積極的な生活態度が符合すれば、必ず満足のいく結果が得られるものと確信します。

先輩と後輩に囲まれた学年のど真ん中の2年生諸君、進級おめでとうございます。これからの1年は、皆さんが学校行事、生徒会活動、部活動などの中心として頑張る番になります。学校生活を充実させるためには、皆さんの新しいアイデア、企画力と時間を管理するマネジメント力などが求められます。2年生の時期は中だるみの時期と言われる。私たちには全員平等に時間が与えられています。その時間をどうやり繰りするかが問われています。しっかりとした目標を定め、頑張ってください。

3年生諸君、進級おめでとうございます。いよいよ受験の年になりました。大学入学共通テストまで300日を切りました。テストまで10ヶ月をどう過ごしますか。友達との時間、趣味の時間を大切にしたい。理解できます。携帯が手放せずどうしてもSNSの操作をしてしまう。

理解できます。そこで、考えて欲しいのは、諸君の目標を再確認し、その目標を適えるために今すべきことは何かしっかり考えて欲しいと思います。今年度で18歳を迎える皆さんですので、そんな事校長先生から言われなくても実践できている人も多いと思いますが、なかなか実践できない人も少なくないと思います。そういう人たちはしっかり自己マネジメント力について考えてほしいと思います。

受験は『団体戦』と言われる。みんなで協力して勉強し、学習時間が足りていない場合は、互いに注意しながら、切磋琢磨することが大事です。また、本校にはこれまで積み上げた進路システムがあります。皆さんのたゆまぬ努力、家庭の支援、学校のシステム、この3つのベクトルが一つになった時に素晴らしい結果が生まれます。『チーム向陽』で受験を乗り越えましょう。

さて、本校の進路便りは、校訓「凶南雄飛」から採って「雄飛」と名付けられています。この「雄飛」は今日から1年間を通して発刊されます。皆さんの目標達成や進路達成のため、進路指導部より時機を得た洗練された記事が掲載されます。みなさんの学習達成度の分析、成績の軌跡、学習を進める上でのアドバイス、先輩方の貴重な体験談等、大変参考になる資料です。是非、有効に活用して下さい。

最後に、高校生活は自分の人生探しの旅のスタートと言われています。近い将来、人口知能(AI)の発達により、今ある職種の7割が無くなると予想されています。その一方で当然新しい職種も誕生するでしょう。予測困難な時代だからこそ、そのような時代を生き抜くためにも、自己マネジメント力が重要になります。まずは1日の目標、1週間の目標を立て、この『雄飛』を活用ししっかり実行できるよう頑張りましょう。

